



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 1. 全体の目標

- 問題解決的な学習を通し、将来にわたって持続可能な発展に向けての知識や価値観を持ち、行動できる生徒の育成。
- 体系的な思考力の育成
- 情報収集・分析能力・コミュニケーション能力の育成。

#### 2. 実践内容

##### <第1学年>「誰もが安心して暮らせる大牟田のまちづくり」

###### ○学習のねらい

- ・大牟田における福祉の取り組みを学ぶことを切り口に、地域の現状と自分の立場を自覚し、社会の一員として地域づくりに参画する実践力を育てる。

###### ○具体的な学習内容等

- ・学習の内容、流れを確認する。
- ・福祉について考える。
- ・大牟田市役所（保健福祉課）や（長寿社会推進課）の方から大牟田市の福祉のネットワークの現状を説明してもらう。
- ・地域の方や社会福祉協議会の方からの話を聞いたり、認知症についての絵本教室を体験したりする。
- ・認知症についての声かけ寸劇づくりを行い、校区の民生委員さんや児童委員さんへ発表する。
- ・障害者を支える取り組みの現状を福祉施設や企業の方から話を聞く。
- ・大牟田市の福祉に関わるひと・もの・ことを30の福祉関係施設に取材し、誰もが安心して暮らせるための取り組みについて自分たちの意見をまとめる。
- ・FMたんとで取り組み内容を6回シリーズで発信する。
- ・1年間の取り組みの内容を報告する。

##### <第2学年>

###### 「働くことの意義を学ぶ地域職場体験」「異文化の伝統や文化を知る」

###### 「働くことの意義を学ぶ地域職場体験」

###### ○学習のねらい

- ・地域のさまざまな人の生活にふれながら、働くことの意義や価値について学ぶ。
- ・自分の生き方を省みて、目的を持って活動に取り組み、意欲的な中学校生活を送ろうとする意識を高める。
- ・自分の将来を見つめるきっかけとし、勤労の意義や職業選択について考えようとする態度を育てる。
- ・ルールやマナーを知り、道徳的実践力を養うとともに人を敬う気持ちを育てる。

###### ○具体的な学習内容

- ・体験学習の意義と心得を学び、職場体験の希望調査を行う。
- ・オリエンテーション、グループ編成を行う。
- ・PC室でのネットによる職業調べや、図書室での調べ学習を行う。
- ・市内外33の事業所に分かれ、それぞれの事業所での職場体験を行う。
- ・職場体験で学んだことを職場新聞としてまとめ、校内に掲示する。

「異文化の伝統や文化を知る」

○学習のねらい

- ・大牟田と京都の産業や歴史、文化の違いについて修学旅行を活用して実際に見たり、体験したりすることを通して、それぞれの地域の伝統や文化の良さを学習する。

○具体的な学習内容

- ・学習の意義や目的の確認、実行委員選出を行う。
- ・全体テーマを確認し、班編成を行う。
- ・班別学習会、PCでの調べ学習を行う。
- ・班別自主研修を行う。
- ・研修内容、体験で学んだことをレポートにまとめる。
- ・校内にレポートを掲示する。

＜第3学年＞

「命の大切さや思いやりの心を育む、幼児とのふれあい体験」

○学習のねらい

- ・幼児とのふれあい体験活動を行い、思いやりの心を育て、発表する。
- ・生命尊重と命の大切さについて考える。
- ・社会人としてのマナーやルールについて学習する。

○具体的な学習内容

- ・体験学習の意義と心得、体験する保育所の希望調査を行う。
- ・班編成を行い、実習計画を立てる。
- ・実習のための準備作業を行う。
- ・保育所との事前打ち合わせを行う。
- ・保育実習を行う。(市内外15施設)
- ・体験で学んだことをレポートにまとめる。
- ・校内にレポートを掲示する。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）